

▶養父市シルバー人材センターの
新事務所（八鹿町下網場）



会員の活動拠点が移転 養父市シルバー人材センター新事務所が開所

北近畿豊岡自動車道の建設工事に伴い、養父市シルバー人材センター（中島嗣郎理事長）の事務所が、八鹿町国木から同町下網場の旧養父郡広域事務組合庁舎跡に移転し、4月11日に新事務所の開所式が行われました。

式典には、来賓や同センターの職員ら約30人が出席。開所にあたり、中島理事長は「この事務所を会員の活動拠点として、いかに有効に活用していくかが課題です」とあいさつしました。同センターの会員数は470人（4月11日現在）で、事業所などの清掃業務や施設の受付事務など、幅広い業務で活躍しています。



安心・安全に向け一致団結！ 盛大に開催された養父市消防大会

平成19年度養父市消防大会が4月1日、養父市役所本庁舎周辺で行われました。

八鹿文化会館ホールで行われた式典では、消防団員ら関係者約600人が見守る中、新入団員代表の折杉喜広さん（養父特設第1分団）が「地域住民の生命、身体および財産を災害から保護するため、誠実に任務を遂行します」と力強く宣誓。また、功績のあった団員らに対して感謝状や表彰状が授与されました。

最後に、八木川河川敷で各方面隊の代表が一斉放水を行い、地域の安全のために決意を新たにしました。



整然と行進する団員ら

全国大会で優れた技術を披露 鉢伏スキーパト隊が全国大会で総合2位に

全国のスキー場で活動するパトロール隊員が、負傷者の応急処置や搬送技術などを競う「スキーパトロール技術競技大会」が、3月24日から2日間にわたり石川県の白山瀨女高原スキー場で開催され、八千高原スキー場などで活動している鉢伏スキーパトロール隊（米田幸雄隊長）が出場しました。

同大会は、室内競技の「三角巾包帯法」と「ロープ操法」、雪上競技の「アキヤボート搬送」と「総合滑降」の計4種目を行い、それぞれの順位と総合順位を競うものです。通算6回目の出場となった同隊は、室内競技で4位、雪上競技では1位と健闘。総合成績では、

昨年の総合3位を上回る過去最高の総合2位という成績をおさめ、改めて技術の高さを証明しました。今後も、安全で安心して楽しめるスキー場づくりのために、活動をよろしくをお願いします。



アキヤボート搬送競技に挑む
鉢伏スキーパト隊